



佐藤さん、ありがとうございました。
皆様こんにちは、SUBARUの大崎です。

カーボンニュートラルで笑顔をつくる

Delivering Happiness to All through Carbon Neutral Technology

本日は、佐藤さん、毛籠さんという、志を同じくする仲間とこのような場を持てたことを大変うれしく思います。

そして、皆様に「エンジンの未来への想い」についてお話できることに、とてもワクワクしています。

さて、私たちSUBARUの「ありたい姿」は

私たちは「笑顔をつくる会社」を目指す *Pursuing Our Vision of "Delivering Happiness to All"*



「笑顔をつくる会社」です。

元々は、お客様を笑顔にすることが出発点でしたが、
お取引先、従業員、株主など
ステークホルダーの皆様、
日本、アメリカなど
私たちが事業を営む世界各国の地域社会、
そして、
私たちの子や孫、未来の世代に至るまで、

あらゆる人々を笑顔にする、
それが私たちの使命です。

その、未来の世代を含むあらゆる人々に
笑顔を届けるための活動の一つが、

目的はカーボンニュートラル社会の実現

The Goal Is to Achieve a Carbon-Neutral Society



写真：Science Photo Library/アフロ、アフロ、イメージ

「カーボンニュートラル社会の実現」を
目指す取り組みです。

かけがえのない地球環境を、
未来の世代に引き継ぐために、
自動車産業が今やらねばならないことは、

クルマのライフサイクル全体での
カーボンニュートラルを、
世界各国の実情に合わせて、
現実的且つ着実に進展させることです。

カーボンニュートラルを達成する
技術の可能性は多様です。

どの技術を選ぶかは
あくまでも手段の問題であり、
さまざまな事情・条件に合わせて
柔軟に対応することが求められています。

そのことを踏まえて、我々SUBARUは

SUBARUの未来はSUBARUがつくる

The Future of Subaru Will Be Created by Subaru



BEVラインナップ**拡充**
Expanding the BEV Lineup

“柔軟性”と“拡張性”
“Flexibility” and “Expandability”



ICE系*商品**強化**
Enhancing ICE* Products

* ガソリン、HEV、PHEVなど
* Gasoline cars, HEVs, PHEVs, etc.

多様なお客様に選択肢を示す

Offering Choices for Diverse Customers



写真：アキラ、WESTONE/アキラ、TADAO KIMURA/アキラ

「『柔軟性と拡張性』の観点で大変革期に向き合う」と申し上げています。

バッテリーEVに関する技術・サービスを進化・発展させるのは論を待たないことです。

しかし、最終的にどんなクルマを選ぶのかはお客様が決めることです。

クルマ社会のカーボンニュートラル実現に向けて、お客様・社会に対して「SUBARUらしい選択肢」を示し、柔軟で多様な対応が求められている、そう認識しています。

水平対向エンジン + AWD = SUBARU

Horizontally-Opposed Engine + AWD = SUBARU



SUBARUにとって
内燃機関=水平対向エンジンです。

先人たちが自動車の動力源として
合理的且つ理想的だと考えた
水平対向エンジンの縦置きレイアウトは、
軽量・コンパクト・低重心・低振動、
そして、衝突事故時の安全性といった
水平対向エンジンの特長と、
左右対称のパワートレインレイアウトを活かした、
優れたパッケージングを持つ
SUBARU独自の「シンメトリカルAWD」に発展し、
私たちは長年に渡ってその技術を磨き続けてきました。

それは、お客様へいつまでも「安心と愉しさ」
という価値を提供し続けたい、
私たちSUBARUの今も昔も変わらない想いです。

笑顔をつくってきた技術

The Technology That Has Been Delivering Happiness



その「安心と楽しさ」という提供価値が、
 このように多くのお客様の笑顔、
 そしてクルマのある豊かな暮らしをつくりました。

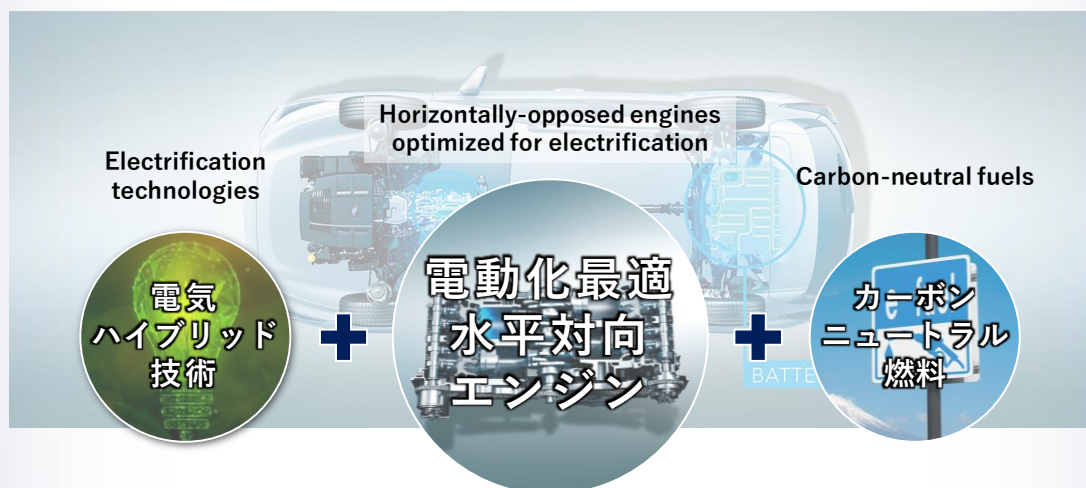
世界のお客様に笑顔をお届けられてきたこと
 を誇りに思っています。

水平対向エンジンとAWDは、
 歴史や独自性があるだけではなく、

SUBARUが大切にする
 「安心と楽しさ」を支えるコア技術であり、
 まさにSUBARUのシンボル・アイコンと
 なっているゆえんです。

SUBARUのシンボルを未来につなぐ

Cultivating the Symbol of Subaru for the Future



だからこそ、私たちは水平対向エンジンとAWD、この2つの技術に拘り続けています。

SUBARUらしいバッテリーEVを生み出すと同時に、水平対向エンジン・AWDに高い信頼を寄せ、これを愛して止まないお客様の期待に、これからも応え続けます。

カーボンニュートラルの時代に水平対向エンジンを輝かせ続けるためにも、クルマの電動化技術により一層の磨きをかけていきます。

もう一方で、カーボンニュートラル燃料の活用に向けて、水平対向エンジン自身にも、さらに磨きをかけていきます。

カーボンニュートラル燃料については、既にスーパー耐久レースの場でも、我々3社を含む日本の自動車メーカーなどが協力し合い、多くの知見を得ていますが、その実用化に向けて我々もさらに研究を進めます。

そして、先程、佐藤さんからお話があったカーボンニュートラル燃料の普及に向けた取り組みについては、私たちSUBARUもぜひ協力したいと考えています。

働く仲間もお客様も、誰一人置いて行かない

Ensuring No Colleague or Customer Is Left Behind



カーボンニュートラル社会の実現は、
本日集まった3社だけでなくオールジャパン、
日本の産業界・社会全体で取り組む課題です。

自動車に関しても、我々完成車メーカーだけでなく、
自動車産業を支えるサプライチェーン全体、
さらには自動車を取り巻く産業界全体で、
働く仲間を「誰一人置いて行かない」。

そして、多様な嗜好を持つお客様も
「誰一人置いて行かない」。
そういう姿勢で取り組んでいきます。

カーボンニュートラル社会の実現に向け、
特にエンジンについて一緒にできることは手を携えて、
共に未来を創ろう、

そして、競い合うところは大いに競い合って、
エンジンを盛り上げていこう、
この呼びかけに私たちSUBARUも賛同し、
本日に至りました。

これからの日本のクルマづくり、
SUBARUのクルマづくりに、
是非ご期待ください。



ありがとうございました。

つづいては、マツダ・毛籠さんから
「エンジンの未来への想い」をお話しいただきたいと思います。
毛籠さん、よろしくお願いいたします！